

感染症対策関連物資生産設備補助事業

(感染症検査キット等生産設備補助)

令和2年度予備費予算額 **17.4億円**

商務・サービスグループ
生物化学産業課
03-3501-8625
医療・福祉機器産業室
03-3501-1562

事業の内容

事業目的・概要

- 季節性インフルエンザの流行期には、発熱等の症状を訴えるものが大幅に増えることが見込まれており、これに対応して、医療現場等において検査を行うために必要な物資（抗原検査キット、抗原定量検査装置、検査試薬等）の需要も増加する見込みです。
- 厚生労働省・経済産業省からはメーカーに対して増産要請等をしていますが、各社の生産能力には限界がある中、早急な増産には後押しが必要な状況です。
- このため、検査需要の増加に対して万全の体制を確保することを目指し、物資の供給能力を向上させるために必要な生産能力の拡充を支援します。

成果目標

- 抗原検査キット等の生産に関わる医療機器メーカー、試薬メーカー等の生産設備の整備・増強を支援することで、国内における必要物資の供給の拡大を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

事業概要

- 抗原検査キット等の生産に関わる事業者が、国からの増産要請等に応じて生産設備を整備・増強しようとする場合、その費用の一部を補助します。

- **補助対象者**：国からの増産要請を受けて、抗原検査キット等の生産に関わる設備の導入等を実施した事業者

- **補助率**：
検査キット、専用試薬の生産設備：9/10
汎用試薬、装置の生産設備：
大企業 2/3 中小企業 3/4

(生産設備と合わせて整備する建物：大企業 2/3 中小企業 3/4)

※交付決定前に実施した事業についても遡及適用が認められる場合があります。

● 検査キット



● 検査装置



● 検査試薬



早期・大量の感染症検査の実現に向けた実証事業

令和2年度予備費予算額 19.0億円

商務・サービスグループ
生物化学産業課
03-3501-8625
医療・福祉機器産業室
03-3501-1562

事業の内容

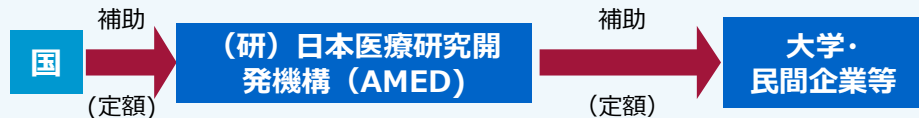
事業目的・概要

- 新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぎつつ、ビジネス渡航など、縮小した社会経済活動を回復させるためには、具体的な症状のない者が自らの感染状況を認識した上で行動することが重要です。
- 一方、季節性インフルエンザの流行期には発熱等の症状を訴える者が大幅に増え、検査需要の急増が見込まれるところ、無症状者向けの検査を拡大する上では、全体としての検査需要に影響が出ないような形で行われる必要があります。
- こうした状況を踏まえ、社会経済活動の中で本人等が希望する検査ニーズに対応できる環境を整えるとともに、検査数の増加に対応して早期・大量の検査を実現するため、プール検査手法の確立や、全自動・非接触型の新たな検査システムを確立するための実証を支援します。

成果目標

- 新型コロナウイルス等の感染症対策のために、早期・大量の感染症検査を実現するための手法・システムの確立を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

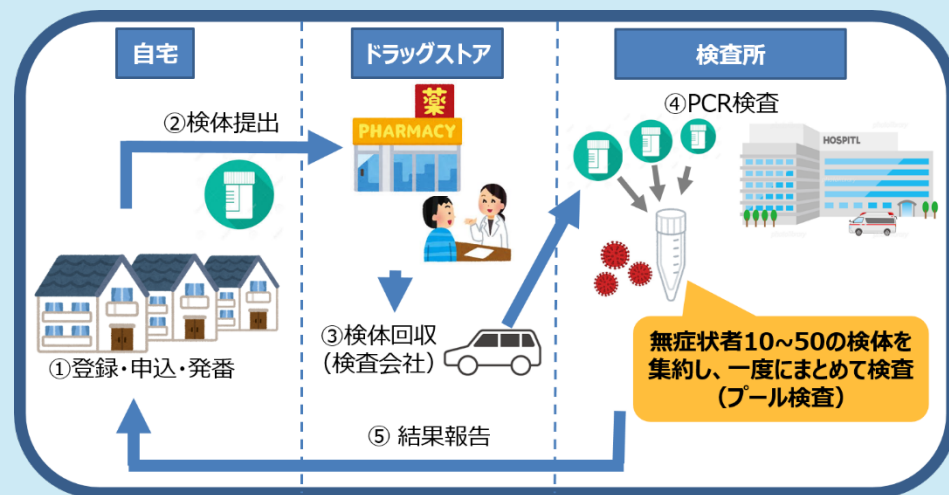


事業イメージ

対象事業の例

- 新型コロナウイルス感染症の早期・大量の検査を実現するため、プール検査手法の確立や、全自動、非接触で検査を実施することを可能とするシステムの実証を行う。

<プール検査手法のイメージ>



<全自動・非接触型で用いるロボットのイメージ>

